

各位

上場会社名 マクニカ・富士エレ ホールディングス株式会社
代表者 代表取締役社長 中島 潔
(コード番号 3132)
問合せ先責任者 取締役 佐野 繁行
(TEL 045-470-8980)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成27年4月27日に公表いたしました平成28年3月期通期連結業績予想数値(平成27年4月1日～平成28年3月31日)を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

なお、当社は、共同株式移転の方法により、平成27年4月1日付で株式会社マクニカと富士エレクトロニクス株式会社の完全親会社として設立され、当連結会計年度が第1期となるため、前期実績及び前年同四半期実績はありません。

記

● 業績予想の修正について

平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	360,000	12,000	12,000	8,130	138.64
今回修正予想(B)	397,000	9,700	10,200	7,500	128.49
増減額(B-A)	37,000	△2,300	△1,800	△630	
増減率(%)	10.3	△19.2	△15.0	△7.7	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	—	—	—	—	—

修正の理由

当社の属するエレクトロニクス業界は、ハイエンドのサーバー・ストレージを中心としたコンピュータ市場が引き続き好調に推移するものの、通信インフラ市場の設備投資一巡化や、中国の景気減速懸念などに伴い産業機器市場や車載市場が一部失速することなどから、先行き不透明な状況が予想されます。当社におきましては、国内外のコンピュータ市場向けや携帯端末市場向けが牽引し伸長する見通しですが、利益率の低いビジネスの割合が高まることなどから利益率の低下が見込まれます。これら事業環境と当社の収益状況を踏まえた結果、平成28年3月期の通期業績予想を修正いたします。

※上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以上